

# 耐震補強実施設計（構造）業務 業務仕様書

## I 業務概要

1. 業務名 : 重要文化財（建造物）旧奈良監獄 令和5年度  
耐震補強実施設計業務（構造その3）フェーズ1
2. 業務内容 : 重要文化財の利活用を前提とした耐震補強実施設計業務
3. 対象建築物 : 旧奈良監獄（重要文化財指定）
4. 業務期間 : 実施設計 令和5年12月1日～令和6年3月31日
5. 支払条件 : 業務完了時 当該業務報酬額の100%
6. 本業務実施の基本的な考え方
  - ・旧奈良監獄（重要文化財指定）の史料館利活用を前提とした前提とした耐震補強工事にあわせて、耐震補強工事の実施設計を行う。その際、重要文化財の保存と史料館事業の利活用を両立する必要があり、指導官庁の文化庁、物件所有者の法務省、事業者の旧奈良監獄保存活用株式会社（特別目的会社）その他関係者との協議・確認を十分に行うものとする。

### **【対象建築物】**

- ・建物名：旧奈良監獄（重要文化財指定）
    - 夜間寝房（第四寮）附属工場（831㎡）
    - 雑居監（第五寮）附属工場（1,049㎡）
    - 醫務所（283㎡）
    - 病監（265㎡）
    - 構内仕切兼病監浴場接見所（249㎡）
- ※対象建築物の詳細は、別紙配置図等を確認すること。

## II 業務内容

1. 実施設計業務
  - 1) 保存方針、利活用方針の確認
  - 2) 耐震補強設計に係る実施方針の策定（与条件の策定を含む）
  - 3) 耐震補強実施設計図書（構造）の作成
  - 4) 実施設計内容の委託者及び関係者への説明
2. 提出物
  - 1) 実施設計方針書（利活用図、解体範囲図を含む） A4ファイル綴じ 3部
  - 2) 実施設計図 A4ファイル綴じ 3部
    - ・仕様書
    - ・構造基準図
    - ・各階伏図
    - ・軸組図
    - ・部材断面表
    - ・部分詳細図
  - 3) 構造計算書 A4ファイル綴じ 3部
  - 4) 協議録 A4ファイル綴じ 3部
  - 5) 上記PDFデータ一式 DVD焼付 3部

## III 特記事項

1. 直接人件費単価は、国土交通省が発表している令和5年度設計業務委託等技術者単価の技師C単価を用いて換算値とすること